

日野市シルバー人材センター 会員アンケート（記述式） 集計

設問⑫

シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

順位	回答集約	件数
1	仕事があること 就業先の拡大・多様化	128
2	会員の交流の場を設け、就業以外の楽しみや、サークル活動を活発にする	42
3	退会することは止むを得ない。（年齢・体力・家庭の事情等）	28
4	退会理由をよく聞き要因を分析し対策を考える	18
5	ワークシェアリングを一層推進し、仕事の分散により就業者を増やす	15
6	時間単価を上げる	13
7	会員が悩みを相談できる窓口を設ける 事務局とのコミュニケーション不足	12
8	公平な就業になるよう努める 不公平とみられることをなくす	10
9	就業していない人に、事務局から適材適所を踏まえて就業させる	10
10	楽しく心地よい職場造り 一部に親分主義のリーダーがいる	7
11	仕事があること 持っている知識・技能の活用	5
12	年齢制限の撤廃	4
13	就業選考基準に行事参加度があるのはおかしい	4
14	入会時にシルバー人材センターのあり方を良く説明する	3
15	同じ職群の会員との交流	3
	少数意見だが参考になる	5
	実現には疑問がある	6
	その他	14
	設問に合わない	16
	意味不明	2
回答合計（複数回答を含む）		345

※この表の件数には複数の回答が含まれているため、下記の回答件数とは一致しません。

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

1. 仕事があること 就業先の拡大・多様化

122件

回 答	性別	年齢
就業の場を与える	男性	85
1年以内の就業	男性	84
仕事を増やすこと	男性	83
未就業者を減らす	男性	83
月当たり5万円程度の収入	男性	82
仕事を増やすこと	男性	82
就業し易い環境 働きやすい就労条件	男性	81
就業率のUP	男性	81
就業者数の増加	男性	81
早く就業出来る事(理想は6ヶ月以内)	男性	80
魅力ある仕事の増加と配分金の増額(最低賃金のアップ)	男性	80
就業イコール会員。就業機会がなくなって退会して行くのではないか。交流の機会、場がない	男性	80
就業率を良くすること。健康面の配慮をもっと考える	男性	79
希望する職場で勤めるようにする	男性	78
仕事を増やす	男性	78
働ける職場が何時でも有るようにする	女性	78
就業先を増やす	男性	78
世間のニーズをキャッチしながら市と協調を深め新たな分野を開拓する	男性	78
職を増やす	男性	78
民間企業の仕事を増やす	男性	77
職場を増やす	男性	77
仕事を増やす	女性	77
待機期間の短縮を図る	男性	77
仕事に当たらないから退会する 多くの人が就業できるよう努力願いたい	男性	77
仕事(就業)を増やす	男性	77
就業先の確保	男性	76
職種を増やし、就業者を増やす事	男性	76
仕事を紹介する	男性	76
仕事がないからだと思う	男性	76
第一は、何と言っても就業面を充実させること。希望通りでなくても「仕事がある」こと。第二に相談窓口を設けること以前あったが、無くなった。第三に会員交流を旺盛、充実させること	男性	76
就業機会を増やす	男性	76
高齢となって退会者が出る為、停年(若手)の希望する職場を増やす	男性	75
就業箇所を増やす	男性	75
就業先の開拓をし就業の機会を与える	男性	75
就業先を広げること	男性	75
地域の就業者の連帯強化 就業の拡大、多様化は必須の事項 80歳代でも就業できる仕事の開拓	男性	75
希望の仕事を多くする	男性	75
多彩な就業先を開拓し、就業率を高める	男性	75
収入が有るようにする	女性	74
就業先の拡大	男性	74
高齢からか、入会していても(思った様な)就業が無いなど、いろいろ原因がある。就業二の次、趣味の会グループの募集など	男性	74
多方面の仕事の紹介	男性	74
就業の機会を増やす	男性	74
就業先があること	女性	74
就業先を多種で多数の案内	男性	74
短時間でも仕事に従事できれば良いのでは	女性	73
就業先の拡大、拡充を推進する	男性	73
就業開拓	男性	73
見通しの良い開かれたセンター運営と就業に早く出会えるようにする	男性	73
入会者が就業出来ること	女性	73

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

就業先が有れば退会者は減る	女性	73
就業、求人から増やす	男性	73
継続的に仕事がある	男性	73
仕事の斡旋	男性	73
就業の選択肢を拡大する 収入に希望が持てるように	男性	73
必ず仕事につけるようにする	男性	72
仕事を調達する事	男性	72
仕事があり、ある程度の収入があること	女性	72
魅力のある職種を増やすことが第一	男性	72
就業先を増やす	男性	72
まず就業を万全にする。班会議等に参加する人は、ほとんどが就業者である	男性	72
短期の業務を増やす	男性	72
仕事を多くして欲しい	女性	72
就業内容の如何による	男性	72
仕事確保	男性	72
就業先を増やす。私も就業できないことが判れば、退会するつもり	男性	71
安定した就業のあっせん	男性	71
入会しても選べる仕事がないので退会者が多いかも	男性	70
仕事を増やす	男性	70
就業先の幅のある時間帯を	女性	70
就業の職種を増やして下さい	女性	70
働ける場所＝職種の幅を広げたらと思います（老人を対象としないこと）	男性	70
就業の機会を増やす	男性	70
希望職種に就業できるように	男性	70
就業先を増やす	男性	70
就業機会の拡大	男性	70
幅広い職種を広げて欲しい	男性	69
仕事を増やす	男性	69
多様な業種の受注取り就業の魅力を感じられるようにする	男性	69
仕事の件数が少なく、就業につけないのでは？	女性	69
就業場所の維持、新規開拓、就業中半での退職者のフォローを行う	男性	69
就業先が無いことが理由、退会者が多いのでは？	男性	69
仕事を続けられるよう	男性	69
待機期間を短くする。就業場所を増やす	男性	69
就業先の開拓	男性	68
何年たっても仕事に就けない。年会費2,000円払っているのが無駄になるだけ。退会者は減らないと思う	女性	68
年齢にふさわしい仕事を増やす	男性	68
職種を増やし仕事に就ける機会を増やすこと	男性	68
仕事先を多くする	男性	68
幅広い仕事内容	男性	68
職種を増やす。配分金の増額	男性	68
1年以内に就業を	女性	68
営業活動を強化し仕事を増やす	男性	68
就業先を増やす	女性	68
仕事がないと辞めていく 会員各自にあった職種を	男性	68
仕事の切れ目があると、不安感を抱いておられるようです（聞いたところでは）	女性	68
受託事業範囲の拡大	男性	68
一にも二にも就業会員を増やすこと	男性	68
短時間、高収入の仕事の拡大 シルバー人材センター独自の事業を	男性	68
就業確率を増加させる	男性	67
働きたい就業先を	女性	67
平均した就業、収入	男性	67
先ず仕事ありき、仕事が無くては何の役にも立たない。事務局では積極的に会員には連絡をして仕事を勧めることが必要である	男性	67
仕事を増やす	男性	67
仕事の種類を増やす	女性	67
就業を増やし収入が得られれば辞めない	女性	67

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

幅広く職種を開拓して、就業できるようにする	男性	67
職種、仕事量を増やす	男性	67
就業先を増やし、就業する機会を増やす	男性	67
就業の取り込みに励む 魅力的と思われる業務内容を探す	男性	66
就業先などを多く確保し各自のやりがいを持たせる	男性	66
仕事を多く	女性	66
職種を増やす。就業時間を考える	女性	66
職種、就業条件の多様化	男性	66
数多くの就業先の開拓が必要	男性	65
働く意欲のある方全てが何らかの職種に就ける様にする	男性	65
仕事があることが一番良いのだと思いますが、入会しようと思ったときの意欲をずっと持ち続けていられるかだと思います	女性	64
就業機会、事業の種類、宣伝媒体を増やす	男性	64
就業機会を大幅に増やす	男性	64
就業先の拡大	不明	0
新規分野の開拓	不明	0
良い仕事先を増やす	不明	0

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

2. 会員の交流の場を設け、就業以外の楽しみや、サークル活動を活発にする 38件

回 答	性別	年齢
楽しい行事をして交流	男性	86
仲良しグループの拡大	男性	81
交流機会を増やす	男性	81
シルバーに居れば、就業することの他に、楽しいことが一杯あるということを考え実行すること	男性	79
学校のクラブ活動のように趣味の集まりを作る指導をしたら良いと思う	男性	79
サークル活動や同好会の充実	男性	79
気軽な交流の場の提供（飲み会、映画会）	男性	78
カラオケ大会等の実施	男性	78
班の会議に出来るだけ参加すること、そして会員同士が世間話が出来るとような間柄にする	男性	78
娯楽的なサークルを作る（例：シルバー カラオケクラブ）	男性	78
生き生き出来る時間・空間を提供する 福利厚生に少々力を入れる	男性	77
楽しい集いを企画（会食会、茶話会）スポーツの集い（テニス、卓球、ゴルフ）をブロック毎の話し合いとか、顔合わせが少ないし、いわゆる意思の疎通がないので、何しろ楽しい一時を持ってもらうことだと思う	女性	77
入会して良かったとの内容が全くなし。会員内のサークル活動を強化	男性	77
会員同志が友好を深める機会を作る	男性	77
職場でのコミュニケーション（朝のお茶、お話し）をもっと活発にする。会員同志で花見、バーベキューなどを催したら良いのでは？	男性	75
会員への福祉の実施（ハイキング、名所めぐり）	男性	75
コミュニケーションの充実	男性	75
仕事関連も含めて趣味の話題等楽しさをPR	女性	74
会員相互の親睦、助け合いを通してコミュニケーションの充実を図る	男性	74
会員同士の横の連絡を密にする	男性	74
事務局主催の会員交流の機会を多くする 例：日帰り旅行、ハイキング等	男性	73
サークル活動の組織化 就業の減った会員の楽しみを共有する	男性	73
横の繋がりを持つ（旅行とか）	女性	72
楽しみや、希望のあるイベント。利益になるようなこと	男性	72
チームワークを大切にする	女性	71
日常的な交流や情報交換の場所（縁側的）	男性	69
会員にとって就業以外に交流できる機会を多く増やす	男性	69
魅力的な交流会	女性	68
特に会員の繋がりを作る	男性	68
会員の交流を深め、仕事以外のコミュニケーションを増やす	女性	68
会員間の交流	男性	67
交流の場を増やす	男性	67
催事・・・旅行、コンサート、食事会など 就業・・・幅広く	女性	66
交流の機会を増やす	男性	66
煩わしくない程度のコミュニケーション	女性	63
生きがいを感じることに、楽しいこと	不明	0
会員相互の親睦、助け合いを通じてコミュニケーションの充実を図る	不明	0
就業や仲間づくりの支援を	不明	0

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

3. 退会することは止むを得ない（年齢・体力・家庭の事情等）

26件

回 答	性別	年齢
こだわる必要はない 自然体で良い	男性	78
会員を増やすことを重視することはないと思う	男性	77
増やす方に力を注ぐべきと思う	男性	76
入、退会は各自の自由	男性	76
個人的な理由のある人や、やる気を喪失した人を無理して確保しておく必要があるのか？なぜそんなに頭数にこだわるのか	男性	75
退会を決心した方には無理	女性	75
親や夫の介護の為退会する人もいる	女性	74
自分自身の健康問題や年齢のため仕方ないと思います	男性	74
年齢からみて止むを得ない。退会より入会が大事。仕事の選択肢を増やす	男性	74
無理	男性	73
健康管理	男性	73
現状維持	男性	72
結果は退会、理由は別表に書いてある。諸君は見ていますか？その中で改善すべきことは見えているはず。不可能な理由も沢山ある	男性	71
各人の問題 難しい	男性	70
年齢的に仕方がない	男性	70
退会者を止める必要はない	男性	70
65歳まで雇用延長する会社が多く、シルバーの会員の減少は自然の流れ	男性	69
事情があったり、仕事がなかったりと、皆様々な理由で退会するようです。仕方ないと思います。去る者は追わず・・・ですね	女性	69
後期高齢者になれば仕事もできなくなる、退会者が増えるのは仕方ない	男性	68
個々人の考え次第のこと、なるがままで良い	男性	68
待ちの姿勢で、入退会者を期待しては意味がないと思う	男性	68
年齢や体力、家庭の事情があるから仕方ない。仕事が合う、合わないもある	女性	67
病気、高齢化等の自然の流れではないか	男性	66
去る者は追わず	男性	66
個人個人の考え方	男性	66
会で問題にすることではない	男性	64

4. 退会理由をよく聞き要因を分析し対策を考える

17件

回 答	性別	年齢
退会理由に対応して納得が得られるよう根気強く説得する	男性	77
退会者の理由の中に答えは有る	男性	77
退会届提出時に面接などを実施、退会する本音を聞く必要がある。これにより、分析・傾向と対策がとれるのでは？一面高齢者の集まりなので退会者が出るのはやむを得ないと思うが、センターに籍を置いて人との交流を求める会員も居るのでは？	男性	76
窓口には不満や要望等来た人達の言い分を納得するまで聞き、退会希望者に「もうひと踏ん張りしてみようか」と思い留まらせる	女性	75
理由、要員を分析する必要がある	男性	74
理由を聞いて極力対応する。だめなら引き留める必要はない	男性	72
退会者の真意の分析（紙切れ一枚の文言では読み取れない？）	男性	71
退会者の退会理由を月刊さわやかに載せてほしい	男性	71
年齢が進めば、体力や家族状況から退会するのはやむを得ない。一人一人の要望などを具体的に聞き、受け止めて、丁寧に対応する	男性	70
理由を分析して対応を	男性	70
退会者の本音を聞き出す場がない	男性	69
理由の分析 とりあえず入会が多いのでは	男性	69
理由を分析し改善策を	男性	68
不満のデータを示せ	男性	68
広く意見を聴き、改善の姿勢を持つこと	男性	65
データの分析が第一。愚問である	男性	65
退会理由をよく聞き、本当の理由を考察すること。退会しようと考えている時点で、良く話を聞く相手を持つような状況になっていると良いと思います	女性	61

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

5. ワークシェアリングを一層推進し、仕事の分散により就業者を増やす

14件

回 答	性別	年齢
「会費会員」に終わらせることなく、最低でも1年に3日でも就業させるローテーションを組まないといけない	男性	82
就業先の拡大 ワークシェアリングの拡大	男性	80
就業に就けず退会することが要因と思われるので、出来得る限り仕事をシェアする様にして就業者を増やす	男性	77
回転率を上げるように	男性	73
仕事をバランスよく配分する	男性	73
仕事の平均化、就業者を増やす	男性	72
仕事のシェアを進める	男性	71
公平に仕事を与えること ・希望すれば半年から1年以内に就業できるように仕事を用意する。一年待っても就業できなければ退会してしまう	男性	69
少ない時間でも仕事の配分をして、活動しているという経験を持ってもらうことで、SCの会員としての自覚が持ってもらえる	女性	67
ワークシェアリングで就業者を増やす	男性	67
仕事の年限を決める。何年もやらない	女性	66
登録者の多くがより就業の機会を得られるよう、就業期限の短縮化や一人就業を減らしシェアする形を作る。また、～しなければ就業対象のポイントが付かない等の、しぼりをなくすこと	女性	65
ワークシェアリング	男性	63
多少の収入、皆にいきたる職種	女性	62

6. 時間単価を上げる

10件

回 答	性別	年齢
賃金を上げる事	男性	75
収入が少なすぎる	男性	73
時給を良くする	男性	73
配分金等、質の向上を図る	男性	73
収入の増額	男性	72
待遇【金】を良くする	男性	72
時間単価の上昇	男性	71
働かなければやっていけない年金生活者の声をもっと聴く	男性	68
一部の対応として賃金アップの実施です	男性	67
時間単価を上げる	女性	65

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

7. 会員が悩みを相談できる窓口を設ける 事務局とのコミュニケーション不足 13件

回 答	性別	年齢
相談に乗ってやったら	男性	81
職場では、楽な仕事と大変な仕事があるかと思いますが、決められた時間内に終わられない時など気楽に相談しあえる雰囲気があれば良いのですが	女性	77
「満足度」向上策に欠けている。対応策としては会員の”なんでも相談員を増やして対応することが大切です	男性	75
会員の意見を良く聞いてあげる	男性	75
先輩が後輩に親身になって接すれば良い	男性	75
疑問、質問について誠意を持って対応する	男性	74
入会し、働きかけてから1～3ヶ月位の間にはシルバー本部の方々が本人の動向調査をかねて意見を聞いてあげ又職場の方からの声を反映してあげ、おたがいのやりがいを生み出す事をしては？	男性	71
不満を少なくする→仕事に就けない等	男性	70
退会者を減らすには、人材センターとのコミュニケーション及び接し方にも一理あると思います	男性	69
仕事をしている方々からの要望など良きことは実行されること。現在仕事の中の個人に対して担当職員が年2回位仕事場を回り調子を伺う等の姿勢が必要ではないでしょうか	女性	69
就業の機会を増やす	男性	68
会員の悩み、相談内容などを共有する。一人で悩んでる人が多数見受けられる。他人の悩み事を知る機会を増やす	男性	67
仕事上の悩みを話せる場が欲しい	男性	66

8. 公平な就業になるよう努める 不公平とみられることをなくす 9件

回 答	性別	年齢
就業適正と就業期間の再検討	男性	77
面接担当者の更なる勉強。作業内容の質問だけでなく相手の話を範囲を広め、その人の適した業務の引出し等をし、就業の範囲を広めた話をしてほしい	男性	76
次ぎ、次ぎ仕事に就ける人又逆の人もあり、本人の前向きな気持が大切	女性	74
就業機会を公平に	男性	74
えこひいきの無い公正な扱いすること 市役所や理事長を知っている人が何時でも仕事をしている	男性	73
公平な就業機会の付与	男性	68
一部の会員の仕事の抱え込みをなくし、出来るだけ会員全員が仕事出来るようにする	男性	66
仕事の割り振りに不満がある意見を耳にしましたので公平感のある仕事の割り振りが出来てない業務があるのでは？	男性	65
全員に公平に仕事をまわす 3年ルール以上に長期で働いている人がいる	不明	0

9. 就業していない人に、事務局から適材適所を踏まえて就業させる 9件

回 答	性別	年齢
仕事に就けない人に事務所より声をかける	男性	76
適材適所を考えた就業者の積極的な斡旋をする	男性	74
仕事が無いからと諦めさせない	女性	74
就業出来ない人、高齢者の対応を考える	男性	73
センターからの就職斡旋 声掛けをする	男性	66
就業していない人への斡旋	女性	66
就業していない会員に事務局から積極的に声をかける	男性	65
就業が見つからない人への職業訓練	女性	64
就業してない方を中心に、希望アンケートや面談を行い、就業先を紹介する	女性	63

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

10. 楽しく心地よい職場造り 一部に親分主義のリーダーがいる 7件

回 答	性別	年齢
リーダーになると何かと大変なのはわかるが、作業に適切な指示も出さず、「何をやってんだよー」「遅いぞー」とか言ったり、無視したりを繰り返している限り、会員増は望めないと思います。本来の理念である協働・共助をPRすれば、退会者は減少します	男性	75
一つの固まり集団の中のコミュニケーションの必要性、前の仕事内容を会の集団に適用させるような強い意見を出す人間が居る	男性	75
仕事をしている場所が居心地が良く、仕事が楽しく出来やりがいがあるようになれば、体調不良になっても辞めたくないと思えるのでは・・・今の私の職場がそう	女性	73
新しい人を優しく受け入れるようにする	男性	72
楽しく働ける事	男性	72
人間関係を良くする	男性	70
各職場の「親分主義」「長いものには巻かれろ主義」では、後から入会した人達は長続きしない	男性	68

11. 仕事があること 持っている知識・技能の活用 5件

回 答	性別	年齢
退会者の話では経験を生かす仕事が無いと言っている	男性	72
自分の経験を活かせる業務が無い為	男性	70
会員の専門的知識、技能の活用	男性	66
自分に合った仕事ができること、多くの収入が得たい人は時給が高い仕事に就かせる	女性	66
職歴・趣味に見合った仕事を紹介する	男性	66

12. 年齢制限の撤廃 4件

回 答	性別	年齢
年齢制限をなくす	男性	72
定年を設けず会員の方々が体に自信があれば歳に関係なく自己責任で働いてもいいのではないか	男性	72
3年を区切りにしないこと	女性	68
年齢制限なし	女性	67

13. 就業選考基準に行事参加度があるのはおかしい 3件

回 答	性別	年齢
会員に出席等の義務を強調すると逆効果になる 健康に関する講座を増やす	男性	75
ボランティア精神的な物を全面的に出しすぎていませんか？	男性	73
イベント&各集会への参加有無により就業斡旋を決める規則は無くして頂きたい	男性	69

14. 入会時にシルバー人材センターのあり方を良く説明する 3件

回 答	性別	年齢
詳しく告知すれば、人材センターの何たるかを理解する。解らず入会する人が多いので退会者も多し。少数精鋭でもよし	男性	74
説明会で、就業はあまりないと現状を説明する	男性	67
入会時にシルバー人材センターのあり方をよく説明し、理解者だけが入会	男性	66

15. 同じ職群の会員との交流 3件

回 答	性別	年齢
清掃員など小さなグループを沢山作って話し合う場所を設ける	男性	80
同職種の会員同士の交流を深めるための機会を増やす	女性	72
同じ職種同志のパーティーを開き楽しくさせる	女性	68

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

少数意見だが参考になる

5件

回 答	性別	年齢
「退会届」をさわやか配布時に同封は如何なものか	男性	74
各人が生涯自身に磨きを懸けられるか？ではないか！社会貢献し？楽しい生き甲斐”と受け止められる様、事務局も研究が肝要	女性	72
3~4日も研修させられ配当金が貰えなければ辞める人も出る	男性	69
就業先が人数的に少ない気がして、一緒に働ける方が居れば心強いと思います	女性	65
人材センターの考え方の方向転換が必要	男性	64

実現には疑問がある

6件

回 答	性別	年齢
新入会員に、先ず希望する仕事を経験させること	男性	74
働けず未収入の年は年会費を免除する	男性	73
会費をより安く	男性	70
就業できない会員への会費の減額	男性	67
3回くらい就業できないときは慰労金を出す	男性	65
地域班毎のメンバーと一緒に出来る仕事を探す	男性	64

その他

14件

回 答	性別	年齢
仕事に就けなくても、地域の掃除などで世の中に貢献していることを納得させる、班長のやり方と思う	女性	80
「就業のよろこび」を伝える講習会等を検討する	男性	80
ボランティアの為に入会したのではない	男性	78
就業年数を増やす	男性	77
シルバー人材センター会員募集のパンフ見出しより、シルバー人材センターの会員に仕事を提供していますとすれば退会者は減る	男性	77
1年後には就業できるように 就業先の親睦会（OB・現役）	男性	76
就業出来てない会員の為の就業説明会として現在就業中（特に清掃）の方に体験を語ってもらう講習会を開いたらどうか	女性	75
入会者を大事にする	男性	74
仕事の継続に期限がない方がよい	男性	73
魅力あるセンターの内容にすること	男性	70
会員であることの価値を持たせる	男性	70
申し込みや手続きがややこしい	男性	70
同じ仕事を継続すること	男性	69
年会費を払っても仕事がなくても、入会していた方が良くと思える会にする	女性	64

設問⑫ シルバー人材センターからの退会者を減らすためには、どうすればいいですか。

設問に合わない

16件

回 答	性別	年齢
道路清掃のボランティアを今少し増やしては。大衆に目立つことをやることも良いのでは	男性	87
厚生福利関係の充実	男性	83
健康維持が第一	男性	82
高齢さが元気な姿を見せること	男性	78
今回のアンケートは良い	男性	77
収入目的に会員になる人に優先的に就業する仕組み	男性	73
センターに所属していると、楽しく充実していると実感させるような雰囲気、センターが努力して作り出すべきだ	男性	72
班会議をおしゃべり飲み会にする	男性	71
高齢者の就業従事なので、就業開始前のミーティング時間を取り無事故に努める	男性	71
仕事中は名入りジャンパー等で	男性	71
現在仕事をしていない人のみ新しく募集している仕事に申し込めない。とにかく仕事を手に入れるまでにいやな思いを何回もします	女性	70
この様なアンケートを多くしてほしい	女性	69
健康維持、社会とのつながりを目的とすると良いと思う	女性	67
就業と地域へのボランティア活動のバランスか。あるいはシンボル性の高いものを取り入れるか	不明	0
人間関係の築き方なので、班長の力	不明	0
会費を無料に	不明	0

意味不明

2件

回 答	性別	年齢
自分で出来ないと思ったら	女性	84
時の流れを的確に把握することです	不明	0